



# 予餞会 ～3年生への感謝の気持ちを込めて～

2月10日(水)午後  
平成27年度予餞会が開催されました。予餞会にむけ12月から生徒会本部役員と有志生徒による予餞会実行委員会を中心となり、企画・準備を進めてきました。

発表は音楽部の合唱からスタートし、続いて吹奏楽部の演奏が行われました。両部とも3年生も加わり、息の合った合唱や演奏を披露しました。次に1学年全員による合唱が行われました。1学年全員がステージの上と下に分かれ、「桜の季節」を心を込めて歌ってくれました。6クラスが一緒に歌ったのは初めてだったそうですが、とても上手でした。

書道部による書道パフォーマンスでは3年の学年主任と担任も加わり、縦約6m、横約5mの大きな書を完成させました。軽音楽部(1年)の演奏に続き、2年連続で関東大会に出場した新体操部による団体演技、有志生徒によるダンスが行われ、会場から大きな拍手がおこりました。ま



完成した書



軽音学部2年



有志生徒によるダンス

た、陸上競技部のラインダンスや野球部の劇も会場を盛り上げました。歌と踊りも見せてくれた和太鼓部、実力をつけてきている軽音楽部(2年)の演奏に続き、校長先生によるギターの演奏、有志職員によるバンド演奏とたくさんの発表が行われました。

放送部と生徒会が作成したスライドやビデオ上映では懐かしい写真等が映しだされ、笑いが起こる場面もありました。そして3年生が楽しみにしていた3年職員の出し物。EXILEのダンスを踊る場面では会場から大きな歓声が上がりました。クライマックスを迎えた予餞会の最後は「先生方へのお礼の言葉・花束贈呈」。手紙を読みながら涙を流す生徒もいて感動的なラストを迎えました。

1・2年生が3年生への感謝の気持ちを込めて企画した予餞会。みなさんの協力のおかげで3年生にとって思い出に残る会になったと思います。



3年職員の出し物



職員有志バンド



陸上部による出し物

# 吹奏楽部定期演奏会開催



2月14日(日) 13時30分より、みかぼみらい館大ホールにて、吹奏楽部第11回定期演奏会が行われました。プログラムは3部構成からなり、第1部では「アッフェローチエ」、作曲者の芥川先生が自ら指揮をした「Fall Dreaming」等が、第2部では「スピリットィッド・アウェイ」(千と千尋の神隠しより)等が演奏されました。第3部の「ディズニー・ファンティリュージョン!」では手作りの衣装を着用して演奏したり、「RYUSEI」では3年生全員によるダンスもあつたりと、会場は大いに盛り上がりました。顧問の前田教諭が引退する3年生一人ひとりに思い出を語る場面では、涙を流す生徒も多く、会場も感動で包まれました。アンコールではOGも加わって「宝島」を演奏し、中澤麻里菜部長の指揮による「校歌」が演奏されました。校歌では演奏に合わせて野球部が合唱し、演奏会の最後に花を添えました。観客数は800人に迫り、昨年度より大幅に増え、大盛況のなか演奏会が終了しました。



両校による記念撮影



2区を走った高橋君

## インターアクトクラブ 国際交流報告

1月22日(金)台湾育徳工業家事職業学校の生徒17名と引率教員等が本校を訪問しました。これは本校のインターアクトクラブとの交流を目的とした訪問(両校ともインターアクトクラブに加盟)であるため、インターアクトクラブの生徒を中心に、放送部や生徒会役員等の協力のもと実施されました。交流を深めるためにレクリエーションや座談会も行い、最初は緊張した様子の生徒たちもしだいに打ち解け、交流会が終わる頃には一緒に写真を撮ったりと大変楽しそうでした。インターアクトクラブ部長の関口亜里紗さん(2年5組 高南中出身)は「台湾の高校生との交流を通じて、言語が違って自分から積極的に接しようという気持ちの方が大事だということに気づきました。海外に友達ができ、嬉しく思います。」と感想を語ってくれました。

## 県高校新人駅伝 3位入賞

1月16日(土)県高校新人駅伝大会(6区間 30.64キロ)が行われ、本校は堂々の第3位に入賞しました。メンバーは第1区島崎慎愛くん(東中出身)、第2区高橋光晃くん(鬼石中出身)、第3区小路友規くん(吉井西中出身)、第4区佐藤拓郎くん(入野中出身)、第5区倉沢徹くん(北中出身)、第6区吉田智弘くん(甘楽一中出身)の6名。タイムは1時間35分53秒。11月に関東駅伝大会出場を果たす等、実績をあげている本校長距離ブロック。1・2年生のみで臨んだ今大会でも3位入賞と素晴らしい結果を残しました。この結果に顧問の茂原教諭は「新人駅伝はあくまでも通過点。秋の県高校総体駅伝大会で関東への出場権を獲得するために、気を引き締めなくては」と早くも来年度を見据えた感想を語ってくれました。

## 1・2年生 進路に向けて

これらの学習を通じ、今後の学校生活や進路選択、そして卒業後の生き方につながる有意義な体験をすることができました。

1学年は、1月20日(水)5・6限に株式会社さんぼうの横田氏を講師を迎え、協働学習の実践として「ペーパータワー作り」に取り組みました。ペーパータワー作りは、5人グループになり、A3用紙30枚のみを使ってタワーを作り、高さを競うというものです。生徒たちはまず作戦会議をし、意見を出し合ってから作業をはじめました。そしてこの活動により「仕事はチームで行うものであり、チームで意見を出し合い、協力し合うことが大切」ということを学びました。

2学年は、2月3日(水)5・6限に「模擬授業」を行いました。模擬授業では進路希望別に22のグループに分かれ、それぞれの教室で大学や短大、専門学校の先生に講義をしていただきました。



模擬授業(2年)